

ごみは決められた日・場所・分別方法で **朝8時30分**までに出しましょう

●他の町内にごみは出せません ●朝8時30分を過ぎてからごみを出さないでください

1月1日～4日は **可燃ごみ** プラスチック製容器包装の収集はありません。(～12/31、1/5～は通常通り収集します)

毎週 **火金** 曜日

可燃ごみ

生ごみ、紙くず、プラスチック製品、ビニール製品、ゴム、革製品、木くず、木製品、衣類、布製品、発泡スチロール

●台所ごみは十分水切り ●名刺サイズ以上の紙は古紙(雑がみ)へ ●大きいものや長いものは1m以内に切る ●草は干して、土を取り除く ●紙おむつは汚物を取り除く

●衣類はなるべく市リサイクルステーション(下枠参照)や民間ステーションへ ●散乱する木の葉や枝は指定ごみ袋に入れる ●袋不要なもの 剪定枝・木製品、竹・竹製品、野菜の硬い茎 長さ50cm、幹の直径10cm以内にして紐がけ ※木くずや剪定くずは、一度に指定ごみ袋2袋(紐がけ2束)まで



毎週 **金** 曜日

プラスチック製容器包装

マークのついている容器や包装、菓子袋、洗剤などの容器、詰替え用、卵のパック、トレー、油の容器 など



集積場では可燃ごみとプラスチック製容器包装は分け ●汚れをサッと落として水切り ●シール類はついたままでOK

可燃ごみへ ●発泡スチロール ●のりがないプラ製品 ●サッと洗っても汚れが落ちないもの(ケチャップ、歯磨き粉のチューブ容器など)



毎週 **月** 曜日

収集日は下記「あなたの町の収集日」をご覧ください。ごみの種類ごとに示してあります。収集場が違ふ場合があります。

古紙

新聞、ダンボール、紙パック、雑がみ(雑誌・チラシ本・ボール紙包装紙など)

集積場では左記の4種類ごとに分け、紙類はそれぞれ紐がけ ●名刺サイズ以上は古紙へリサイクル ●新聞とチラシは分別 ●細かな雑がみは紙袋に入れて紐がけ可 ●紙パックは、水洗いし切り開き、紐がけ

空缶

飲み物・食べ物の缶、スプレー缶、鍋焼きうどんのアルミ鍋 など

●中身をからにして水洗い ●缶詰のフタも空缶 ●大きさが2リットル(粉ミルク缶等)より大きいものは**金物** ●スプレー缶やカセットボンベは使い切り、火気のない風通しのよい屋外で穴をあける

金物

大部分が金属でできているもの、フライパン、ガスレンジ、ストーブ、包丁・鎌・くわなどの刃物類 など

●電池や灯油は必ず抜き取る ●ガラス製のフタは埋立ごみ ●包丁などの刃物は新聞紙等で刃を包んで、「危険」と表示 ●大部分が金属でできている最大の刃または径が150cm以下のものは金物

破碎ごみ

「金属」と「他の燃える素材(プラ・木・布・ビニール・革等)」の複合製品、傘、ベビーカー、ベルト、小型家電製品 など

集積場では金物と破碎ごみは分け ●製品内の電池は外す ●照明器具は蛍光灯を外す ●簡単に取り外せる金属部分は外して**金物**へ ●充電式小型家電(電池が外れないもの)

空びん

食べ物・飲み物・飲み薬のびん ※袋不要

集積場では袋に入れず、びんを色別々に分け ●水洗い後、ふたを外す ●色付きワインびんは全てその他の色びん扱い ●化粧品のびんは埋立ごみ ●ビールびん・一升びんはできるだけ販売店へ ●金属のふたは**金物**

有害ごみ

蛍光灯、電球、豆電球、ライター、着火器具、充電式電池・電池・体温計など(水銀を含む家庭用品) ※袋不要

集積場では袋に入れず、左記の4分類ごとに分け ●蛍光灯、電球・豆電球、体温計などは割れないようにして出す ●充電式電池やボタン電池はできるだけ販売店の回収カウンターへ ●集積場に出す際はテープ等で巻いて絶縁する。

ペットボトル

マークのついているもの

●水洗いし、ふたとラベルは外す(ふた・ラベルは**プラスチック製容器包装**) ●汚れの取れないものや、工作したペットボトルは**可燃ごみ**

埋立ごみ

ガラス製品、陶器類、くぎ・針 など

●くぎ、針は散乱しないように袋にまとめる ●割れたガラスや食器類は紙に包んで「危険」と表示

袋に入れる場合は45リットルまでの中身の見える透明または半透明の袋を使用してください

あなたの町の収集日

No.2	令和7年												令和8年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
古紙	7	5	2	7	4	1	6	3	1	5	2	2			
空缶	14	12	9	14	11	8	13	10	8	12	9	9			
空びん	21	19	16	21	18	15	20	17	15	-	16	16			
有害ごみ	28	26	23	28	25	22	27	24	22	26	23	23			
ペットボトル															
埋立ごみ															

家庭用廃食油の回収にご協力ください 廃食油はペットボトル容器に入れ、漏れないようにふたを閉めて下記の回収場所までご持参ください

市リサイクルステーション	持ち込めるもの
1号店 サービスセンターあしだ (芦田町2-7-1)	古紙・古着・(1号店のみ廃食油)
2号店 小松サン・アビリティーズ (符津町念仏ケ2-7)	
3号店 松陽地区体育館駐車場内 (大領町な66)	
4号店 国府地区体育館駐車場内 (河田町又18)	
5号店 ふれあい松東駐車場内 (長谷町49)	

町内の集積場およびエコロジーパークこまつに持込みできないごみ

冷蔵庫、冷凍庫、冷温庫、洗濯機、衣類乾燥機、テレビ、エアコン、パソコン、パソコンディスプレイ、携帯電話、発煙筒、自動二輪車(原付を含む)、タイヤ・バッテリー(自動車・自動二輪車用)、消火器、ガスボンベ、直径10cm・長さ50cmを超える木の幹や枝、オイルヒーター、農業のびん、中身の入った容器(缶・びん・ペットボトル)、産業廃棄物、注射器・針付きチューブなどの医療系廃棄物など

町内の集積場に出せないごみ

①重さが50kgを超えるもの、引越しごみ、多量のごみはエコロジーパークこまつへ直接持込み
②大型ごみ(指定品目) → 有料個別収集またはエコロジーパークこまつへ直接持込み
③事業系一般廃棄物 → 収集業者へ依頼またはエコロジーパークこまつへ直接持込み

大型ごみ(指定品目) 有料個別収集またはエコロジーパークこまつへ持込み

収集日 **月** 曜日

有料個別収集の出し方

事前申し込みが必要 ☎41-1600

事前に ご予約から収集まで1週間～1カ月程度かかります

予約当日 立会いは不要です

①エコロジーパークこまつにお電話ください
受付:月曜日～金曜日 8:30～17:00
休日:土曜日、日曜日、祝日、8/15～16、12/29～1/3
・出したいものの内容や、屋外のどの場所に出すかを確認します
・「受付番号」、処理券の金額と枚数、「収集日」をお伝えします

②大型ごみ処理券を購入します
スーパー、コンビニ、JA(各支店は要事前予約)、市役所、南支所、駅前行政サービスセンターで販売

③大型ごみ処理券を対象品に貼ります
処理券には①で聞いた「受付番号」と「収集日」、「氏名」を記入(処理券はシール式となっています)

④対象品を朝8時30分までに電話で確認した場所に出します
指定品目・ごみ処理券の取扱店は市HP・「手引き」をご覧ください

●リフォームに伴うごみおよび事業所のごみは対象外
●手を加えて45リットルまでのごみ袋に入れて口を結べれば、町内の集積場に出せます(可燃ごみは指定ごみ袋を使用)
●除湿機、電子レンジ、自転車、畳、家庭用耐火金庫は最大の辺または径が50cm未満であっても町内の集積場には出せません

エコロジーパークこまつへの持込み

(少量のごみは収集日を守って集積場をお願いします) 大野町信三郎1番地

①ごみは集積場に出す時と同様に分別し、透明又は半透明のごみ袋に入れて持ち込んでください。指定ごみ袋に入れる必要はありません。
②予約不要ですが、持ち込みの際に申請書をご提出いただけます。申請書はHPよりダウンロードできます。事前に記入の上お持ちください。
③エコロジーパークこまつ内では、指導に従い各自で所定の位置にお出しく下さい。

ごみ搬入手数料(家庭系)
ごみ量50kgまで500円
以降10kgごとに102円
●支払いは100円未満切り捨て
●スプリング入り廃棄物は1個あたり500円を加算

●ペット(小動物)の死体焼却手数料
1体1,000円
※収集や遺骨の返却・供養は行えません。
受付 月曜日～土曜日 8:30～16:30 (祝日も受入れ)
休 日曜日、8/15～16、12/31～1/3

市が処理できないごみは受け入れできません

ごみの分別・出し方で困ったら

家庭ごみの「分け方・出し方」手引き・ごみ分別アプリ

ごみ分別辞典「ごみサク」

ごみ分別動画

ごみ減量化のために取り組みましょう

スリール 3R

スリパック 3バック

スッキリ 3キリ

①リデュース(ごみとなるものを減らす)
②リユース(再利用する)
③リサイクル(再資源化する)

①徹底して紙にバック
②お買い物は肩にバック
③生ごみは土にバック

①食材は使いキリ
②料理は食べキリ
③生ごみは水キリ

ごみについてのお問い合わせ・ご相談は市HPをご覧ください。下記までご連絡ください。

小松市役所 こまつもしもしセンター ☎20-0404
環境推進課 ☎24-8069
エコロジーパークこまつ ☎41-1600

2025.3 作成